

令和8年度 意匠調査研修（実務で使う類否判断の考え方） カリキュラム

月日	時刻		研 修 科 目	研修内容	講 師
	開始	終了			
10/15 (木)	9:50	10:00	オリエンテーション	-	INPIT 知財人材部 事務局
	10:00	12:00	意匠法概論	出願から登録までの手続など意匠法の概要と意匠制度に関する実務について解説する。	東海大学 総合科学技術研究所 教授 URA 弁理士 山田 繁和
	12:00	13:00	昼休み		
	13:00	14:00	意匠制度のポイントとその活用について	企業活動における意匠権の活用事例と実務対応について解説する。	
	14:10	16:40	意匠の類否判断と創作非容易性判断について（事例研究）	意匠の新規性判断（物品、画像、建築物等）、意匠の創作性判断および意匠権のマーケティング、ブランディング戦略について解説する。	
10/20 (火)	10:00	12:00	先行意匠調査実務の基本	先行意匠調査に用いる検索ツールの活用方法について、特許庁意匠審査官のノウハウを織り交ぜつつ解説する。 ・先行意匠調査手法①（J-platPatによる国内調査） ・先行意匠調査手法②（WIPOGDD等による海外調査）	東海大学 総合科学技術研究所 教授 URA 弁理士 山田 繁和
	12:00	13:00	昼休み		
	13:00	15:50	意匠の類否判断と先行意匠調査	先行意匠調査に基づく類否判断の手法や演習課題について解説をする。	
10/21 (水)	10:00	12:00	【演習】先行意匠調査	与えられた課題に対して研修生自らが、特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）を利用して先行意匠調査を行い、講義を通じて習得した知識及び技能を、随時指導者への質問ができる環境下で実践する。	東海大学 総合科学技術研究所 教授 URA 弁理士 山田 繁和
	12:00	13:00	昼休み		
	13:00	15:50	【演習】グループディスカッション （検索結果を用いた類否判断討論）	先行意匠調査検索演習の結果について、研修生どうして討論し、調査報告書を作成する。 ●講師からの解説 15:00～グループディスカッションにおける結果について特許庁の意匠審査基準に基づいた解説をする。	
	15:50	16:00	事務局からの連絡	-	INPIT 知財人材部 事務局

※カリキュラムの内容、時間配分については、都合により変更になる場合があります。